

信州大学医学部附属病院 リハビリテーション科に
過去に入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「脳損傷患者の運転に対する自己効力感と運転能力の関連の調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	脳損傷患者の運転に対する自己効力感と運転能力の関連の調査
所属(診療科等)	リハビリテーション科
研究責任者(職名)	古橋啓介(作業療法士)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年8月31日
研究の意義、目的	脳損傷患者の運転に対する自己効力感と運転能力の関連を明らかにすることを目的とした研究で、今後の脳損傷患者の運転復帰に貢献すると考えられます。
対象となる方	2025年6月1日から2026年8月31日の期間に当院で脳損傷について医療を受けられた方
利用する診療記録	【基本属性】 年齢、性別、入院期間(日数)、疾患の種類、脳損傷部位、合併症の有無、運転経験年数、運転の重要度、同居家族の有無、同居家族の運転免許取得の有無、運転頻度、運転場面 【身体機能・ADL能力】 運動麻痺(BRS)、バランス能力(SPPB)、BI(下位項目を含む) 【高次脳機能・運転能力】 認知機能(MMSE-J)、注意機能(TMT-J)、運転に関する脳機能(J-SDSA)、運転能力(Hondaのドライブシミュレーター:運転反応テスト)、運転に対する自己効力感(ADSES-J)、当院における運転可否
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、運転に対する自己効力感と運転の能力との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):古橋啓介(リハビリテーション部・作業療法士) 電話:0263-37-2836

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

ません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。